



## 月別販売高状況 (速報)

2021年 6 月期



2020年9月10日

国内リテール事業 (主要5社※)		2020年						2021年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	97.8%	98.5%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	98.1%
	客数	93.4%	94.8%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	94.2%
	客単価	104.7%	103.8%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	104.2%
	対象店舗数	521店	522店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	522店
	土日休日数増減	+1日	+1日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	+2日
全店	売上高	100.9%	102.5%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	101.7%
	店舗数	579店	577店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	577店
	前年同月店舗数	559店	560店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	店	560店

※ (株)ドン・キホーテ、ユニー(株)、(株)長崎屋、UDリテール(株)、(株)ダイシン百貨店

1. 当月は梅雨明け以降、全国的に気温が一気に高くなり夏本番の晴天となる日が続きました。降水量が少なく、連続猛暑日記録を更新する地域もありました。
2. 梅雨明けが前年より遅かったことから、夏物季節商品が軟調なスタートとなりました。お祭りなど夏休みシーズンの屋外イベントや旅行及び帰省の自粛に伴って、外出のための消費が苦戦しました。一方、郊外店舗における生活必需品のニーズは底堅く、駐車場を備える郊外ロードサイド店舗の貢献度が高まりました。
3. 国内リテール事業は、(株)ドン・キホーテについては、免税売上高の蒸発 (押下げ：6.5pt.)は継続していますが、加工食品などの生活必需品が堅調となりました。気温の上昇によって、季節家電やかき氷機など暑い夏を快適に過ごすための消費が喚起されました。花火や人気漫画の関連グッズが伸長した他、インドアスポーツ用品が好調となりました。
4. ユニー(株)については、衣料品全体は苦戦しましたが、ホームウェアが健闘しました。住居関連品は、エアコンなどの季節家電やゲーム機が好調となりました。食品は、酒類及び菓子類が伸長したことに加えて、精肉などの生鮮食品が2ケタ増となりました。
5. 8月末時点でmajicaアプリ会員獲得数が累計400万人を突破しました。  
2020年は会員獲得が加速しており、8ヵ月間 (1月～8月) で100万人の会員を獲得しております。(2019年1月～12月：92万人)

<9月度新規出店予定>

ドン・キホーテ：① 9月18日「ドン・キホーテ新発田 (しばた) 店 (新潟県新発田市)」

